

逃げどきマップ

命を守る行動

警戒レベル3 高齢者等避難 警戒レベル4 避難指示 **で必ず逃げる**ところ

例えば、**浸水しない避難所や親戚・友人宅など**

逃げ遅れてしまったときも、**安全を確保する**

例えば、**浸水後もとまれる 高く丈夫な建物**

左下の逃げどき判定で確認!

※逃げどきマップは、以下の洪水浸水想定区域図を使用して作成しています。
※三滝川水系三滝川浸水想定区域図と、天白川水系天白川・鹿化川浸水想定区域図は、浸水域のみ掲載しています。
※お住まいの地域ごとの河川の影響がある場合は、情報面の気づきマップをご確認ください。

鈴鹿川水系鈴鹿川・鈴鹿川派川・内部川
浸水想定区域図(想定最大規模)

三滝川水系三滝川
浸水想定区域図(想定最大規模)

天白川水系天白川・鹿化川
浸水想定区域図(想定最大規模)

指定の範囲 鈴鹿川流域の6時間総雨量 391mm	指定の範囲 三滝川流域の24時間総雨量 779mm	指定の範囲 天白川流域の24時間総雨量 829mm
公表年月日 平成28年5月31日	公表年月日 平成29年9月22日	公表年月日 令和元年5月7日
作成主体 国土交通省中部地方整備局 三重河川国営事務所	作成主体 三重県	作成主体 三重県
URL https://www.cbr.mlit.go.jp/mie/	URL https://www.pref.mie.lg.jp/	URL https://www.pref.mie.lg.jp/

指定緊急避難場所(施設)一覧

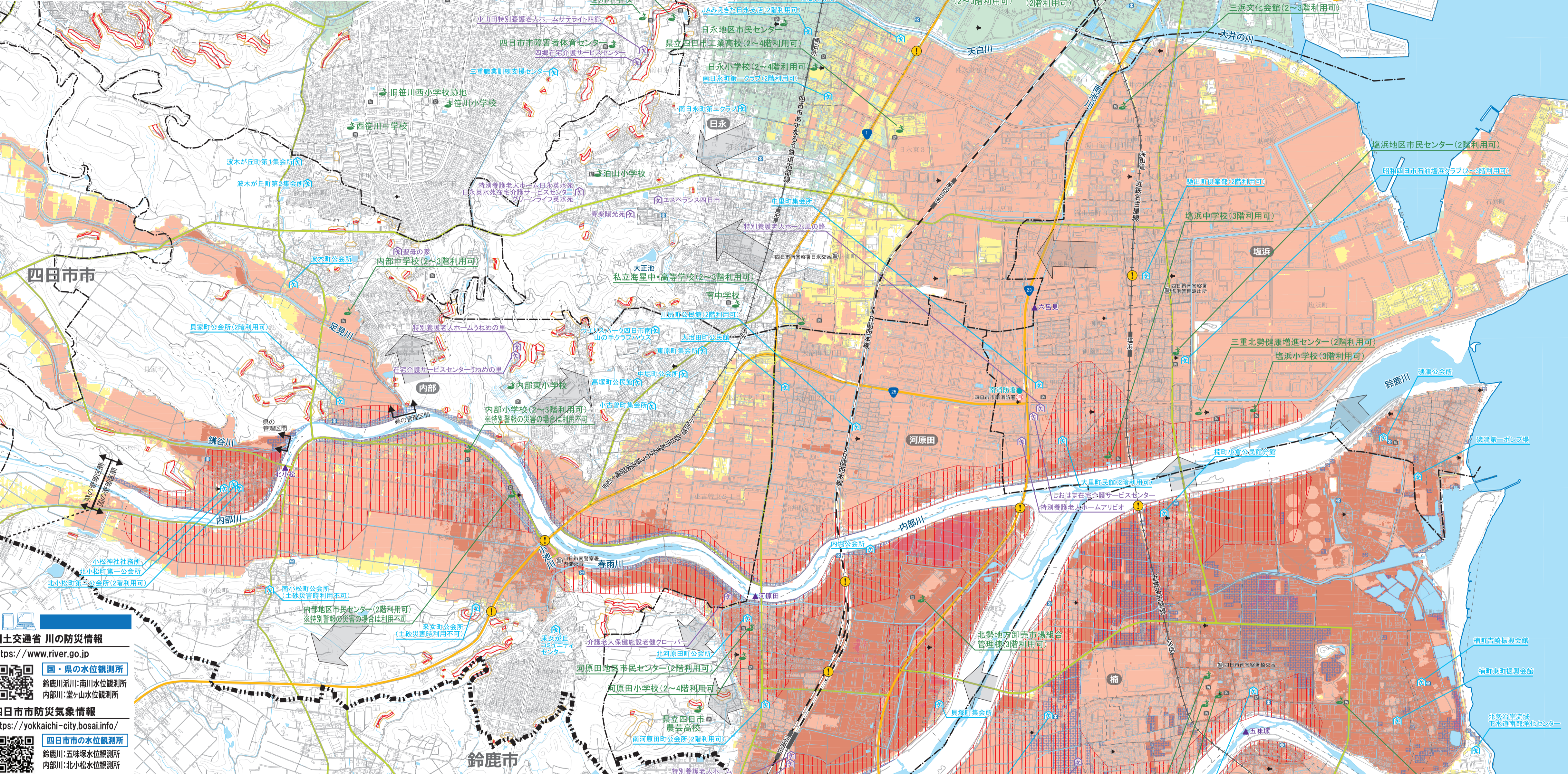
指定緊急避難場所とは、災害時の危険を回避するために一時的に避難する場所のことです。
※洪水時の利用可否と利用可能階数については、鈴鹿川水系鈴鹿川・鈴鹿川派川・内部川浸水想定区域図、三滝川水系三滝川浸水想定区域図、天白川水系天白川・鹿化川浸水想定区域図に基づき設定しています。最新の情報は、地域防災計画や今後作成するハザードマップでご確認ください。

名称	適応災害種別	ハリアフリー設備
日永地区市民センター	洪水(利用可能階数) 土砂災害	多目的トイレ 洋式トイレ エレベーター 手すり スロープ
日永小学校	○(2階以上)	○(2階以上)
総合体育館	○(2階以上)	○(2階以上)
中央第2体育館	○(2階以上)	○(2階以上)
県立四日市工業高校	○(2階以上)	○(2階以上)
私立 海星中・高等学校	○(2階以上)	○(2階以上)
南中学校	○	○
県立四日市南高校	○	○
泊山小学校	○	○
四郷地区市民センター	○	○
笹川中学校	○	○
四日市障害者体育センター	○	○
西笹川中学校	○	○
笹川小学校	○	○
旧笹川小学校跡地	○	○

名称	適応災害種別	ハリアフリー設備
河原田地区市民センター	洪水(利用可能階数) 土砂災害	多目的トイレ 洋式トイレ エレベーター 手すり スロープ
河原田小学校	○(2階以上)	○(2階以上)
県立四日市農芸高校	○	×
北勢地方卸売市場組合管理棟	○(3階以上)	○

名称	適応災害種別	ハリアフリー設備
内部地区市民センター*	洪水(利用可能階数) 土砂災害	多目的トイレ 洋式トイレ エレベーター 手すり スロープ
内部小学校*	○(2階以上)	○(2階以上)
内部東小学校	○	○
内部中学校	○(2階以上)	○(2階以上)

※特別警報の災害の場合は利用不可



凡例

- 指定緊急避難場所 緊急避難所
- 福祉避難所(2次避難所)
- 洪水時 利用不可
- 土砂災害時 利用不可
- 官公庁 消防署 警察署
- 水位観測所 雨量観測所
- 防災倉庫 水防倉庫
- アンダーパス(掘り下げ型立体道路)
- 最大浸水深: 5m ~ 10m 未満
- 最大浸水深: 3m ~ 5m 未満
- 最大浸水深: 0.5m ~ 3m 未満
- 最大浸水深: 0.5m 未満
- 氾濫流(家屋倒壊等氾濫想定区域)
- 河岸浸食(家屋倒壊等氾濫想定区域)
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域
- 浸水想定区域
- 天白川・鹿化川・三滝川
- 逃げる方向

水位を調べる

高岡 河原田

氾濫危険水位 4.40m	避難判断水位 2.50m
避難判断水位 3.60m	避難判断水位 1.90m
氾濫危険水位 3.60m	避難判断水位 1.90m
水防団待機水位 2.50m	水防団待機水位 1.10m

国土交通省 川の防災情報

<https://www.river.go.jp>

四日市市防災気象情報

<https://yokkaichi-city.bosai.info/>

四日市市の水位観測所

鈴鹿川: 五味塚水位観測所
内部川: 北小松水位観測所

逃げどき判定

自宅をマップで探しましょう。その場所の浸水の模様や色を確認し Q1 から順に確認してください。
判定したら、浸水しない避難所や親戚・友人宅などの避難先 や 浸水後もとまれる 高く丈夫な建物をマップから探し 避難先記入欄 に記入しましょう!

Q1 〇の模様がついている?

流速が速く、木造家屋が倒壊のおそれがあります

判定結果: 浸水後はとどまれません 必ず! 浸水前に避難

Q2 〇の模様がついている?

洪水の際に地面が割られるおそれがあります

判定結果: 浸水後はとどまれません 必ず! 浸水前に避難

Q3 〇か〇がついている?

土砂災害により家が壊れたり命の危険があります

判定結果: 浸水後はとどまれません 必ず! 浸水前に避難

Q4 浸水の色と建物の階数は?

浸水の色	建物の階数	判定結果
5m~10m 未満	5階以上	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
3階~4階 床上浸水	1~4階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
3m~5m 未満	3階以上	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
2階床上	1~2階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
2階下浸水	1階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
0.5~3m 未満	2階以上	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
1階床上	1階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
1階下浸水	1階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難
0.5m 未満	全ての階	浸水後も滞在可 必ず! 浸水前に避難

避難先記入欄

マップで探して記入しよう。表紙にも記入しよう

警戒レベル3 高齢者等避難 警戒レベル4 避難指示 **で必ず逃げる**ところ

浸水しない避難所や親戚・友人宅など

※浸水の色が無い場合も避難先を考えておきましょう

逃げ遅れてしまったとき、安全を確保するところ

浸水後もとまれる **高く丈夫な建物**

※自宅にとどまれる場合は、備蓄品を準備し、2階などの少しでも高い所へ
※自宅にとどまれない場合は、最寄りで滞在可能なところを判定し記入しましょう

硬貨を使っておよその距離と時間を計ってみよう

マップ上で距離を測る マップ上でおよその時間を測る

1 300m 直線距離

10 6分 10分 12分

※日本地図の平均速度では乳幼児等のおよそ6分、小学生のおよそ10分、成人のおよそ12分

歩行速度参考: 歩道距離対距離マニキュール株式会社報告書